

震災と人権に関するシンポジウム

避難所で必要とされる人権への配慮

阪神・淡路大震災から25年が過ぎ、東日本大震災から間もなく10年を迎えようとしています。

災害時における被災者支援や避難所の在り方について、新型コロナウイルス感染症の感染を防止しつつ、どのように人権に配慮すればよいのか、これまでの教訓を踏まえながら、皆さんで考えてみませんか。

参加無料

※どなたでも
参加できます

**オンライン
開催**

日時

令和3年 **1月31日** 配信

午後1時30分から午後3時30分まで(予定)

[手話通訳・パソコン要約筆記あり]

内容

基調報告(避難所を取り巻く現状)
パネルディスカッション

コーディネーター

藪本 雅子さん
フリーアナウンサー、記者

パネリスト

田村 太郎さん
一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事

田脇 正一さん
仙台市危機管理室参事兼防災計画課長

榛沢 和彦さん
新潟大学 医学歯学総合研究科 特任教授

吉水 岳彦さん
浄土宗光照院(浅草山谷) 住職

はるな愛さん
歌手、俳優、実業家



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん



人権イメージキャラクター
人KENまもる君

申込方法

スマートフォンからの申込み

①下の二次元バーコードを読み取るとWEB受付フォームが表示されます。

②お名前・Eメールアドレス等を入力して送信してください。

③追って、参加方法などについてメールでお知らせいたします。



パソコンからの申込み

①下記のURLからシンポジウムの詳細情報を御覧いただき、申込先のリンクからWEB受付フォームにアクセスしてください。

②お名前・Eメールアドレス等を入力して送信してください。

③追って、参加方法などについてメールでお知らせいたします。

URL

<http://www.jinken.or.jp/archives/23453>

令和3年

申込締切

1月29日 午後4時まで

お問合せ先 公益財団法人人権教育啓発推進センター
「震災と人権に関するシンポジウム」事務局

TEL 03-5777-1802 (代表)

E-mail kobe2020@jinken.or.jp

FAX 03-5777-1803

URL <http://www.jinken.or.jp>

主催：法務省、全国人権擁護委員連合会、盛岡地方方法務局、岩手県人権擁護委員連合会、
仙台法務局、宮城県人権擁護委員連合会、福島地方方法務局、
福島県人権擁護委員連合会、神戸地方方法務局、兵庫県人権擁護委員連合会、
公益財団法人人権教育啓発推進センター

後援：中小企業庁、復興庁、内閣府政策統括官(防災担当)、岩手県、岩手県教育委員会、盛岡市、盛岡市教育委員会、
岩手県市長会、岩手県町村会、宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、宮城県市長会、宮城県町村会、
福島県、福島県教育委員会、福島市、福島市教育委員会、福島県市長会、福島県町村会、兵庫県、兵庫県教育委員会、
神戸市、神戸市教育委員会、兵庫県市長会、兵庫県町村会、公益財団法人兵庫県人権啓発協会、読売新聞社、
朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、中日新聞社、岩手日報社、河北新報社、福島民報社、神戸新聞社
(順不同/予定)

“育てよう 思いやりの心” へのお手伝い
人権ライブラリー
Human Rights Library JAPAN

Tel 03-5777-1919 / Fax 03-5777-1954

人権に関する図書、DVD等資料、無料会議室をお探しの方は、
人権ライブラリーまでお問い合わせください

<http://www.jinken-library.jp>

みんなの人権110番

ゼロゼロみんなの ひやくとおぼん

0570-003-110

子どもの人権110番

ゼロゼロなのの ひやくとおぼん

0120-007-110

女性の人権ホットライン

ゼロナゼロの ハートライン

0570-070-810